

生命機能学専攻

科目名		DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	単位	◎DP達成に特に重要、○DP達成に重要、△DP達成のために望ましい
基 幹 科 目	ゲノム科学特論	◎	○	○				2	
	蛋白質科学特論	◎	○	○				2	修士課程
	細胞生物学特論	◎	○	○				2	DP1:生命機能学の専門知識の習得専攻分野に必要とされる専門知識と技術を身に付けていること。
	生命システム科学特論	◎	○	○				2	DP2:学位論文執筆の過程を通じて、研究内容を自身の言葉で論理的に表現できる能力を身に付けていること。
	ゲノム工学特論	◎	○	○				2	DP3:所属研究室における研究活動や学会活動を通じて、技術者・研究者として積極的に社会参加ができること。
	蛋白質工学特論	◎	○	○				2	
	細胞工学特論	◎	○	○				2	博士後期課程
	生命システム工学特論	◎	○	○				2	DP1:生命機能学の専門知識の習得専攻分野に必要とされる専門知識と技術を身に付けていること。
	基礎植物医科学特論	○	◎	◎				2	DP2:学位論文執筆の過程を通じて、研究内容を自身の言葉で論理的に表現できる能力を身に付けていること。
	応用植物医科学特論	○	◎	◎				2	DP3:所属研究室における研究活動や学会活動を通じて、技術者・研究者として積極的に社会参加ができること。
	植物病先端研究特論	○	◎	◎				2	DP4:高度な研究企画力を有すること。
	植物総合診療科学特論	○	◎	◎				2	DP5:自立して研究・開発を実践できること。
発 展 科 目	バイオインフォマティクス特論	◎	○	○				2	DP6:高度な技術者・研究者として国際社会においても活動できること。
	生体超分子構造学特論	◎	○	○				2	
	生体分子設計特論	◎	○	○				2	
	生体分子計測工学特論	◎	○	○				2	
	細胞操作工学特論	◎	○	○				2	
	細胞間コミュニケーション特論	◎	○	○				2	
	画像工学特論1	◎	○	○				2	
	画像工学特論2	◎	○	○				2	
	分子シミュレーション特論	◎	○	○				2	
	有機化学反応特論	◎	○	○				2	
	有機合成化学特論	◎	○	○				2	
	高分子物理化学特論	◎	○	○				2	
	反応工学特論	◎	○	○				2	
	環境科学特論	◎	○	○				2	
	水環境工学特論	◎	○	○				2	
	環境計測特論	◎	○	○				2	
	環境衛生学特論	◎	○	○				2	
	生物アシミレーション科学特論	◎	◎	○				2	
	植物免疫分子システム学特論	◎	◎	○				2	
	応用生物生態学特論	◎	◎	○				2	
	植物病原学特論	◎	○	○				2	
	植物薬学総合特論	◎	○	○				2	
研 究 実 践 科 目	土壌環境ゲノム科学特論	◎	○	○				2	
	有用植物開発学特論	◎	○	○				2	
	生命機能学演習1	○	◎	◎				2	
	生命機能学演習2	○	◎	◎				2	
	生命機能学特別研究1A・2A	○	◎	◎				各1	
	生命機能学特別研究1B・2B	○	◎	◎				各2	
	生命機能学特別実験1A・2A	○	◎	◎				各1	
	生命機能学特別実験1B・2B	○	◎	◎				各1	
	植物医科学演習1	○	◎	◎				2	
	植物医科学演習2	○	◎	◎				2	
	植物医科学特別研究1A・2A	○	◎	◎				各1	
	植物医科学特別研究1B・2B	○	◎	◎				各2	
博 士 後 期 課 程	植物医科学特別実験1A・2A	○	◎	◎				各1	
	植物医科学特別実験1B・2B	○	◎	◎				各1	
	生命機能学発展ゼミナール	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	
	生命機能学発展特別研究1A・2A・3A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各1	
	生命機能学発展特別研究1B・2B・3B	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各2	
	生命機能学発展特別実験1A・2A・3A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各1	
	生命機能学発展特別実験1B・2B・3B	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各1	
	植物医科学発展ゼミナール	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	
	植物医科学発展特別研究1A・2A・3A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各1	
	植物医科学発展特別研究1B・2B・3B	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各2	
	植物医科学発展特別実験1A・2A・3A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各1	
	植物医科学発展特別実験1B・2B・3B	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各1	